

2016年度「まちづくり演習第1（持続可能な都市圏計画）」

土曜3～5限（13時00分～18時10分）

担当教員：横張真教授・瀬田史彦准教授・村山顕人准教授・寺田徹講師（新領域）

その他スタッフ：佐藤遼学術支援専門職員・TA1名

立地適正化計画再考：首都圏郊外自治体のコンパクトシティのあり方を構想する

2014年8月の都市再生特別措置法の改正にもとづき、全国の自治体でコンパクトな都市構造を目指して立地適正化計画の策定が進められている。線引き自治体では、市街化区域内に、一定の人口密度を維持して生活サービス等を保つエリア（居住誘導区域）と、居住の集積や新たな住宅地化を抑制し将来的なインフラ投資を抑えるエリア（居住調整地域）とを指定することができ、これにより人口密度上メリハリのある市街地の形成を促すことができる。居住誘導区域をどのように設定するかは自治体により判断が分かれるところであるが、人口の維持・抑制のどちらも考え得るエリアはとくに判断が難しく、複数案を提示するなど慎重な議論が必要である。

演習の対象地である千葉県柏市は、人口41.2万人、世帯数17.4万を有する首都圏郊外の中核都市であり、立地適正化計画策定中の自治体のひとつである。本演習では、現在同市において策定中の立地適正化計画を参照し、とくに判断が難しい市街地縁辺部（アーバンフリンジ）の扱いについて、複数の代案を提示し、策定中案とは異なるコンパクトシティのあり方を構想することで、立地適正化に関する議論を深めることを狙いとする。

□進め方

- ・ グループワークを基本とする
- ・ 12/3（初回）に、柏市の立地適正化計画（案）および他都市の事例についてレクチャーを行う
- ・ 12/10に、柏市中心市街地からアーバンフリンジにかけての土地利用の変化を理解するためのフィールド調査を行う。それぞれのエリアにおいて将来の人口の誘導をどのようにすべきか（集積／維持／抑制？）を各自なりに考え、12/17に、現地で撮影した写真数枚を用いて考えとその根拠を1人1人発表する。発表内容に従い、興味の近いメンバーが集まるように、1班6人程度を目安に、受講生を3班に分ける
- ・ グループワークでは、柏市スケールの広域の人口誘導策と、アーバンフリンジの空間誘導計画の両者を関連づけながら構想すること
- ・ 1/7にミニジュリー（中間講評会）を行い、各班の分析や提案の方向性について議論する
- ・ 2/4にジュリー（最終講評会）を行い、成果物を発表する

□最終提案のイメージ

①GISを用いた対象地の基礎情報の分析、②柏市スケールの広域の人口誘導策（広域スケールの提案）、③アーバンフリンジの目標像と空間誘導計画（地区スケールの提案）の3つをコンテンツに含むものと

し、①～③を関連づけること。

□日程 時間は定時で 13:00～18:10。場所は基本 141 号教室（第 2 回、第 8 回は柏市開催）

関連講義 「都市情報の分析Ⅱ」	GIS (QGIS) のスキル習得 (人口、土地利用、建物、交通データなどの表示や単純分析)
第 1 回 12/3	イントロダクション ・ 14:00 開始 ・ 課題説明、柏市の立地適正化計画（案）の説明（寺田） ・ 他都市の事例に関するレクチャー（国交省都市計画課・野村亘氏） ・ 現地調査説明（寺田）
第 2 回（@柏） 12/10	現地調査 ・ 13:00 J R 柏駅東口ペDESTリアンデッキ集合 ・ 徒歩+マイクロバスで移動
第 3 回・ 4 回 12/17、12/24	データ分析、ディスカッション、ジュリー準備 ・ 班員によるグループワーク（班分けは 12/17 に行う）
第 5 回 1/7	ミニジュリー（中間講評会） ・ 13:00-14:00 で最終準備を行い、 ジュリーは 14:00 13:00 からとする。各班 15 分発表、質疑 20 分程度 ・ 分析や提案の方向性を議論、講評する場とする
第 6 回・ 7 回 1/14、1/21	データ分析、ディスカッション、ジュリー準備 ・ 班員によるグループワーク ・ 1/14 はセンター試験のため、会場を変更する（メールで連絡）
第 8 回（@柏） 2/4	ジュリー（最終講評会） ・ つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅前徒歩 2 分「柏の葉キャンパス駅前サテライト」にて、柏市担当者も招待し開催。15:00-18:30 の予定。各班 20 分程度発表、質疑 20 分程度。終了後、近くの会場で懇親会

- 1/28 は修論最終ジュリーのため演習は休講（自習）とする
- 基本課題として、GIS（地理情報システム）を用いた社会・経済・空間データ分析を班員で分担して行う。GIS については、本演習開始前に行われる講義「都市情報の分析Ⅱ」（木 6・7 限、10/27～11/24）において、柏市を題材に使用法の演習を行うので、ぜひ受講されたい

□成績評価 出席およびジュリー・提出物で評価する。

□参考

立地適正化計画策定の手引き（国土交通省）	http://www.mlit.go.jp/common/001092846.pdf
大都市戦略（H27.8 策定 国土交通省）	http://www.mlit.go.jp/common/001101817.pdf
柏市都市計画マスタープラン（H21.6 策定）	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/140300/p005637.html
柏市緑の基本計画（H21.6 策定）	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/110600/p005628.html
柏市都市農業活性化計画（H27.3 策定）	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/090300/p023210_d/fil/kasseikakeikaku.pdf
柏市民意識調査（H26 年度版）	http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/020100/p022896_d/fil/26isiki.pdf
カシニワ制度	http://www.city.kashiwa.lg.jp/living/living_environment/1384/1387/
Detroit Future City（海外事例）	http://detroitfuturecity.com/
（同）The Land Use Element	http://detroitfuturecity.com/wp-content/uploads/2014/12/DFC_LandUse_2nd.pdf